

文化ART MUSEUMS 関西2024 [ガイド]

デジタルぐるっとパス MUSEUMS 関西2024 [ガイド]

大好評 各施設ごとに 展覧会日程を掲載

ミュージアム デジタルぐるっとパス

大集合 関西地区の 選ばれた44館を 無料や割引で 利用可能

新発売 スマートフォン利用の QRコードチケットで 簡単に入場可能

(注)「デジタルぐるっとパス・関西」をご利用の場合 スタンプラリーへの参加はありません。

1 大阪 コレクション展無料 430円→無料 特別展・企画展割引 団体割引料金扱い

国立国際美術館

The National Museum of Art, Osaka
〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-5
☎06-6447-4680(代表)

■ご案内
竹をイメージしたユニークなオブジェが出迎える「完全地下型美術館」。設計はシー・ペーバ。主に1945年以降の国内外の現代アートを所蔵し、年に数回開催されるテーマで展示替をするコレクション展では、現代美術を語る上で重要な作家や作品を紹介しています。

●～5/6(月)体
特別展「古代エジプト・アステカ・テオティワカン」
コレクション展「コレクション2 身体—身体」

●6/4(火)～10/6(日) 予定
特別展「梅津晴一 クリスタル・スレス」
コレクション展

●11/2(土)～2025年1/26(日) 予定
特別展「小倉康 線表現の可能性」(仮称)
コレクション展

●2/15(土)～6/1(日) 予定
特別展「フクリリス・コンザレス・トレス」(仮称)
コレクション展

2 大阪 割引 前売・団体割引料金扱い

中之島香雪美術館

Nakanoshima Kosetsu Museum of Art
〒530-0005 大阪市北区中之島2-4-4 中之島ビルタワーウエスト4階
☎06-6210-3766

■ご案内
香雪美術館(神戸市東灘区・現在休館中)の縮小施設として、2018年に開館。朝日新聞社の創業者・村山錦平(しずへい)によるコレクションを核に、多彩な展覧会を開催しています。静謐で読者の空間とながで、主に日本・東洋美術の素晴らしい堪能できる美術館です。

●4/13(土)～5/26(日) 特別展
「北東 富塚三十六景への挑戦
—江戸東京博物館コレクションより—」

●6/29(土)～9/8(日) 特別展
「珠玉の西洋絵画・モネ・ルノワール・ピカソ—和泉市久保惣記念美術館所蔵品展—」

●10/5(土)～11/24(日) 特別展
「法華経巻と千年の祈り」(仮称)
※以降未定

中之島香雪美術館

香雪美術館(神戸市東灘区・現在休館中)の縮小施設として、2018年に開館。朝日新聞社の創業者・村山錦平(しずへい)によるコレクションを核に、多彩な展覧会を開催しています。静謐で読者の空間とながで、主に日本・東洋美術の素晴らしい堪能できる美術館です。

3 大阪 常設展・企画展無料 580円→無料 特別展割引 団体割引料金扱い

国立民族学博物館

National Museum of Ethnology
〒565-0851 吹田市千里万博公園10-1
☎06-6371-2151(代)

■ご案内
世界の諸民族の文化を、生活用品や衣装、住まいなどを展示して紹介。本館(常設)展示には、9つの地域文化展示と、音楽や言語の進化文化展示と、展示場一周すると世界一周した気分が味わえる。年数回、テーマに沿った特別展・企画展を開催しています。

●～6/11(火)
みんなの創設50周年記念特別展
「日本の飯面—芸能と祭りの世界」

●～6/18(火)
みんなの創設50周年記念企画展
「水俣病を伝える」

●9月19日(木)～12月10日(火)
みんなの創設50周年記念特別展
「吟遊詩人の世界」

●2024年秋 企画展 開催予定
●2025年春 特別展 開催予定

4 大阪 割引 710円→450円

大阪日本民芸館

The Japan Folk Crafts Museum, Osaka
〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園10-5
☎06-6371-1971

■ご案内
日本万国博覧会の「パビリオン」として建設され、大阪万博終了後「日本の民芸堂」としての拠点展示館として開設されました。春と秋に特別展が開催されます。

●～7/16(火)
そばちこ —衣装持ちの器—

●9/7(土)～12/17(火)
扇描きと染織

5 大阪 割引 前売・団体割引料金扱い

あべのハルカス美術館

ABENO HARUKAS Art Museum
〒545-6016 大阪府阿倍野区阿倍野筋1-143 あべのハルカス16階
☎06-4399-9050

■ご案内
「Art x Human—あらゆるアートを、あらゆる人に。」をコンセプトに、誰もが気軽に芸術・文化にふれられる都市型美術館です。国宝や重要文化財の展示も可能で、日本・東洋美術、西洋美術、現代アートまで多彩な展覧会を開催します。火—金は夜8時まで、月土日祝は夜6時までです。

●～4/7(日) 開館10周年記念
円空—携えて、彫って—

●4/27(土)～6/23(日)
福川美術館展 尾張徳川家の至宝

●7/6(土)～9/1(日)
開館10周年記念 広重—揺る揺る—

●10/12(土)～2025年1/5(日)
印象派 モネからアメリカ—ワスター美術館所蔵

●1/18(土)～3/16(日)
生誕140年 YUME川展 大正浪漫と新しい世界

6 大阪 割引 1,000円→800円

絹谷幸二 天空美術館

Koji Kinutani Tenku Art Museum
〒591-0076 大阪市北区大淀中1-1-30
梅田スカイビルタワーウエスト27階 ☎06-6440-3760

■ご案内
梅田スカイビル27階にある最新の体験型ミュージアム。絵の糸に挑むびびび大迫力の3D映像や、画家とつながるVR体験、アフレコ(録音の音響技術)の巨匠であり文化勲章受章画家・絹谷幸二の色彩豊かな絵画や立体作品は必見。大阪を一望する眺望抜群の天空カフェも人気です。

●～6/30(日) 特別展示
「Energyエネルギー—自然界の神々〜」

●7/5(金)→
次回特別展示開催

7 大阪 無料 300円→無料

大阪企業家ミュージアム

The Entrepreneurial Museum of Challenge and Innovation
〒541-0063 大阪市中央区本町1-4-5
大阪産業創造館地下2階 ☎06-4964-7601

■ご案内
当ミュージアムは、五代友章、松下幸三郎、安藤百福など、明治以降の大阪で活躍した105人の企業家の経緯を紹介しています。日本の産業の発展と人々の生活向上に尽くした企業家たちの志、挑戦、創造工夫など、「企業家精神」を学んでいただけます。

●4/21(日)～6/16(日) 特別陳列
「源氏・苅手・若冲—近世絵画と久保惣の名言—」

●6/30(日)～8/25(日) 常設展
「六十余州名所図会—広重と旅の風景—」

●9/15(日)～11/17(日) 特別展
「宙のすがた—工芸と絵画と見る玩具の美術—」

●12/8(日)～2025年2/2(日) 常設展
「中国絵画の精華—魅力あふれる定常展(せいじょう)コレクション—」

●2/15(土)～3/23(日) 常設展
「茶道具—久保惣コレクションの逸品—」

8 大阪 割引 700円→500円

上方浮世絵館

Kamigata Ukiyoe Museum
〒542-0076 大阪市中央区難波1-6-4
☎075-5251-1000

■ご案内
江戸時代の道頓堀は芝居小屋が立ち並ぶ一大娯楽地でした。その道頓堀の南側、法善寺の門前に位置する当館では、大阪の地で制作された歌舞伎芝居の浮世絵約1,500点のなかから、陶磁・考古・絵画・彫刻・染織・金工・漆工など様々な分野にわたる美術品・文化財を展示しています。その他ミュージアムショップや体験型のワークショップも併設しています。

●～5/26(日) 王朝物の芝居
併設 源氏絵の世界(仮称)
—個人コレクター所蔵品より—

●5/28(火)～9/1(日) 市川家の後者たち

●9/3(火)～12/1(日) 浮世絵竹つゝ

●12/3(火)～2025年3/2(日) 館後の魅力(仮称)

●2025年3/4(火)～6/1(日) 春期展示(内容未定)

9 大阪 割引 1,300円→1,000円

山王美術館

Sanno Art Museum
〒540-0001 大阪市中央区城見2-2-27
☎075-761-4111

■ご案内
山王美術館は、コレクションのみを展示する美術館として2009年に開館し、今年15周年を迎えます。春夏(3～7月)と秋冬(9～1月)年2回の展覧会にて、ルノワール・藤田朋治・上村松太郎などをはじめとするコレクションを公開・展示しております。

●～7/29(月)
開館15周年記念展
「山王美術館コレクションでつづる印象派展」

●9/1(日)～2025年1/31(金)
「山王美術館コレクションでつづる藤田朋治・佐伯三三・萩原高徳展」

10 大阪 無料 510円→無料

堺 アルフォンス・ミュシャ館

Sakai Alphonse Mucha Museum (堺市立文化館)
〒590-0014 堺市堺区田井町1-2-200
☎072-222-5533

■ご案内
アルヌーヴォーの代表的芸術家アルフォンス・ミュシャ。彼の初期から晩年に渡る作品を年3回の展覧会を通じ、様々なテーマでの創作活動を紹介いたします。また、デジタルコンテンツによる作品解説コーナーやぬい絵コーナー等鑑賞以外でもミュシャの世界に浸れる施設です。

●4/6(土)～7/28(日)
企画展
「イリュストラシオン
ミュシャとアルヌーヴォーの挿絵」

●8/3(土)～12/1(日)
企画展
「アフィクション! ミュシャマニ」(仮称)

●12/7(土)～2025年4/9(水)
企画展
「ミュシャの舞台装」(仮称)

11 大阪 割引 1,000円→900円

小林美術館

Kobayashi Museum of Art
〒605-0002 高市市羽衣2-2-30
☎072-262-2600

■ご案内
文化勲章作家(日本画)40名全員の作品を収集した美術館として2016年に開館。横山大観、上村松園、東山鶴夷など文化勲章作家のほか小椋良平・藤田朝虎・棟方志功と洋画方面も含め現代を代表する著名作家の作品を所蔵。季節ごとに年4回の展示替えを行い、1年を通して絵画鑑賞を楽しめます。

●3/15(金)～6/9(日) 春季特別展 / 季節展

●6/14(金)～9/8(日) 夏季特別展 / 季節展

●9/13(金)～12/8(日) 秋季特別展 / 季節展

●12/13(金)～2025年3/9(日) 冬季特別展 / 季節展

12 大阪 常設展・特別展・特別陳列割引 50%割引

和泉市久保惣記念美術館

Kuboso Memorial Museum of Arts, Izumi
〒594-1156 和泉市内田町3-6-12
☎0725-54-0001

■ご案内
和泉市で綿業を営んでいた久保惣株式会社が入居する久保惣記念博物館です。魅力的なテーマを設けて様々な角度から仏教をとらえた特別展、シリーズを開催しています。NHKと龍谷大学の共同プロジェクトとして制作した、ヘセリア石室寺館第15号室の仏教壁画のデジタル復元も必見です。

●4/21(日)～6/16(日) 特別陳列
「源氏・苅手・若冲—近世絵画と久保惣の名言—」

●6/30(日)～8/25(日) 常設展
「六十余州名所図会—広重と旅の風景—」

●9/15(日)～11/17(日) 特別展
「宙のすがた—工芸と絵画と見る玩具の美術—」

●12/8(日)～2025年2/2(日) 常設展
「中国絵画の精華—魅力あふれる定常展(せいじょう)コレクション—」

●2/15(土)～3/23(日) 常設展
「茶道具—久保惣コレクションの逸品—」

※特別展示や各種講演会については 決定次第、当ミュージアムHPに掲載します。

和泉市久保惣記念美術館

和泉市で綿業を営んでいた久保惣株式会社が入居する久保惣記念博物館です。魅力的なテーマを設けて様々な角度から仏教をとらえた特別展、シリーズを開催しています。NHKと龍谷大学の共同プロジェクトとして制作した、ヘセリア石室寺館第15号室の仏教壁画のデジタル復元も必見です。

13 京都 名品ギャラリー無料 700円→無料 特別展割引 当日料金の100円引き(共催展はその都度決定)

京都国立博物館

Kyoto National Museum
〒605-0831 京都市東山区山科屋敷町527
☎075-5251-4000

■ご案内
設計は、ニューヨーク近代美術館新館、東京国立博物館法隆寺宝物館などを手掛けた吉宮生氏。名品ギャラリーでは、陶磁・考古・書画約1,500点のなかから、陶磁・考古・絵画・彫刻・染織・金工・漆工など様々な分野にわたる美術品・文化財を展示しています。その他ミュージアムショップや体験型のワークショップも併設しています。

●4/13(土)～5/26(日) 特別展
「雲出雲伝—西宮の誕生—」

●6/18(火)～8/4(日) 特別展
「豊原考次公400周年 特別展示「豊原考次と泉原寺」
修理完成記念 特別公開「重要文化財 講義殿跡」

●8/7(火)～9/8(日) 上田龍渓翁収蔵記念 特別展示「密教図像の美」

●10/8(火)～12/1(日) 特別展「法華と浄土」

●2025年1/2(木)～2/2(日) 新春特展「白つばし—干支を愛でる—」

●2/15(土)～3/23(日) 特別展示「鶴まつり人形」

14 京都 コレクション展無料 430円→無料 企画展・特別展割引 団体割引料金扱い(共催展は都度決定)

京都国立近代美術館

The National Museum of Modern Art, Kyoto
〒606-8344 京都市左区京町通門跡寺町
☎075-761-4111

■ご案内
13000点以上にのぼる国内外の近代美術に関する作品や資料を収集、保管し、公衆の観覧に供するとともに、これに関する調査研究を行っています。日本画、洋画なども積極的に収集、展示、なかでも、陶芸、染織など工芸に重点を置いた活動は当館の大特色の一つです。

●4/2(火)～5/26(日) 没後100年 富岡鉄斎

●5/30(木)～8/25(日) 印刷・版畫・グラフィックデザインの断層 1957-1979

●6/11(火)～8/18(日) 富岡鉄斎のデザイン—断層のなかの宇宙

●9/13(金)～11/24(日) LOVEファッション—私を愛するとき

●12/17(火)～2025年3/2(日) 生誕120年 黒田辰徳(仮称)

15 京都 総合展示無料 500円→無料 特別展割引 団体割引料金扱い

京都文化博物館

The Museum of Kyoto
〒604-8172 京都市中京区三条三条上
☎075-229-1010

■ご案内
京都の歴史と文化をわかりやすく紹介する総合的な文化施設。多彩な別荘のほか、総合展示では京都ゆかりの逸品を紹介。フィルムシアターでは京都府所蔵の名作映画上映。重要文化財に指定されている別荘や、京都の町家格子の街並みを再現したラビウショップなども見どころが満載。

●4/27(土)～6/23(日) 松尾大観 みやこの西の守護神(まもりがみ)

●7/6(土)～9/1(日) 日本の巨大ロボット群像

●9/14(土)～11/10(日) 生誕140年記念 石橋光緒

●11/23(土)～2025年2/2(日) 日本美術史45周年記念 世界遺産 大仙クロード展

●12/21(土)～2025年1/13(月) Kyoto Art for Tomorrow 2025—京都府新鋭芸術展—

●2/15(土)～4/13(日) カラネリとヴェネツィアの輝き

16 京都 割引 1,000円→800円

清水三年坂美術館

Kiyomizu Sanzenzaka Museum
〒605-0862 京都市東山区清水3-337-1
☎075-532-4270

■ご案内
幕末・明治の金工、漆工、漆工、京展、京都などを常設展示する日本でも初めての美術館。海外からも重宝り品や寄贈者委員の作品などを展示しています。1階では約50点のジャンルごとで常設展。2階では企画展を開催。精緻で粋な職人の技をお楽しみください。

●～6/2(日) 絹の輝き—技—一層輝いた刺繍絵画

●6/12(火)～9/1(日) 加賀の身掛と京着

●9/11(火)～12/1(日) 明治の七宝—The Golden Age of Cloisonné

●12/11(水)～2025年3/2(日) 春日象(仮称)
※2025年3月以降未定につき、決定次第当館HPに掲載

17 京都 シリーズ展無料 550円→無料 特別展割引 団体割引料金扱い

龍谷大学 龍谷ミュージアム

Ryūkoku Museum
〒600-8392 京都市下京区堀川通正面下(西本願寺前)
☎075-351-2500

■ご案内
龍谷大学が世界文化遺産・西本願寺の向かいに開設した仏教総合博物館です。魅力的なテーマを設けて様々な角度から仏教をとらえた特別展、シリーズを開催しています。NHKと龍谷大学の共同プロジェクトとして制作した、ヘセリア石室寺館第15号室の仏教壁画のデジタル復元も必見です。

●4/20(土)～6/16(日) 春季特別展
「文明の十字路口—パルミヤン大仏の太陽神と密教の神—」

●7/13(土)～8/18(日) シリーズ展
「仏教の思想文化—インドから日本へ—」
「特別展示—阿弥陀七宝—」(仮称)

●9/21(土)～11/24(日) 秋季特別展
「善風(ぜんふう)」(仮称)

●2025年1/9(火)～2/16(日) シリーズ展
「仏教の思想文化—インドから日本へ—」
「特別展示—仏教の善風(ぜんふう)と佛具の願—」(仮称)

18 京都 通常展割引 700円→350円 特別展割引 1,000円→500円

茶道資料館

Chado Research Center Galleries
〒602-0073 京都市東山区堀川通寺之内上
〒602-0073 京都市東山区センター南
☎075-431-6474

■ご案内
茶の湯に関する企画展を開催し、掛物や茶碗などの茶道具や美術工芸品、裏千家を代表する茶室「又庵(ゆいん)」の理し展示する美術館。呈茶席では抹茶と和菓子が楽しめます(予約優先・料金別途)。茶道関係の図書を収集する図書館(今日庵文化館)も併設されています。

●4/18(木)～7/7(日) 春季特別展 「茶室学もがたり」(仮称)

●10月上旬—12月上旬 秋季特別展 「茶と歌」(仮称)

●2025年1/7(火)～3月下旬 新春展 「やまの通り」 奈良・三重・和歌山編(仮称)
※夏季はメンテナンスのため休館予定

19 京都 無料 300円→無料

京都伝統工芸館

Gallery of Kyoto Traditional Arts & Crafts
〒604-8172 京都市中京区烏丸三条上
☎075-229-1010

■ご案内
京都が誇る伝統工芸品の素晴らしい社会へ発信しています。京都伝統工芸大学校の学生および教員が中心に常設展示。実演コーナーでは、様々なジャンルの若手職人による制作実演を間近でご覧いただけます。個展・特別展などを随時開催しています。

※4月～5月末まで 改修工事による休館(予定)

●10月頃 ニューバリュウム

●11月頃 美術工芸甲子園

※それぞれ決定次第当館HPに掲載
※追加で展示イベントがある場合は当館HPに掲載

20 京都 割引 1,000円→800円(手ぬぐいのチケット付き)

細辻伊兵衛美術館

Hosotsuji Ihee Museum
〒604-8174 京都市中京区室町通三条上-北後行町368
☎075-256-0077

■ご案内
日本最古の綿布商・本家永楽屋が、江戸時代から昭和初期にかけて各時代の最新技術で制作した手ぬぐいや当時代14世紀伊兵衛のアート作品を展示。古今から日本で親しまれてきた手ぬぐいは時代文化を反映する貴重な資料でもあります。永楽屋や綿辻家の400年余りの歴史資料を紹介。

●～4/18(木)
「I LOVE 湯道—湯〜カノスタルジ〜」

●4/20(土)～8/22(木)
「昭和の京都とスポーツ展」(仮称)

※8月以降の展覧会は決定次第 当館HPに掲載

21 京都 割引 団体割引料金扱い

福田美術館

Fukuda Art Museum Saga Arashiyama
〒616-8385 京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町3-16
☎075-863-6066

■ご案内
嵐山・渡月橋の近く2019年オープン。江戸時代から近代にかけての日本画約2,000点を所蔵し、年4回開催している企画展はユニークな切り口が話題を占めています。美しい自然と掛け合う和モダン建築と、カフェ/バーとエスプレッソと福田美術館も好評です。

●～4/7(日) 「連撃の巨匠 竹内鶴風と弟子たち」

●4/19(金)～7/1(月)
「君があまりにも絶賛された—福田コレクションの美人画—」

●7/13(土)～10/1(火) 「福田どうぶつ展」

●10/12(土)～2025年1/13(月)
「開館5周年記念特別展—嵐山5若冲が来てくれた—」(仮称)

●1/25(土)～4/6(日)
「東山鶴夷と風景画の世界」(仮称)

22 京都 割引 団体割引料金扱い

嵯峨嵐山文華館

Saga Arashiyama Museum of Arts and Culture
〒616-8385 京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町11
☎075-882-1111

■ご案内
この地で誕生したと伝えられる百人一首の歴史やその魅力と、日本画の粋を伝えるミュージアムです。1Fは百人一首に関する常設展と企画展スペース、12号館の広さを誇る2Fギャラリーは企画展に加え、講演会や茶の湯講座などを開催。嵐山・大堰川の絶景もお楽しみください。

●～4/7(日) 「よきかな源氏物語」

●4/19(金)～7/1(月)
「君があまりにも絶賛された—福田コレクションの美人画—」

●7/13(土)～10/1(火) 「嵯峨嵐山からようじん」

●10/12(土)～2025年1/13(月)
「[HAIKUと]HAIGA—野ざらし紀行特別展示—」(仮称)

●1/25(土)～4/6(日)
「もっと知りたいたい百人一首」(仮称)

23 京都 シリーズ展無料 550円→無料 特別展割引 団体割引料金扱い

龍谷大学 龍谷ミュージアム

Ryūkoku Museum
〒600-8392 京都市下京区堀川通正面下(西本願寺前)
☎075-351-2500

■ご案内
龍谷大学が世界文化遺産・西本願寺の向かいに開設した仏教総合博物館です。魅力的なテーマを設けて様々な角度から仏教をとらえた特別展、シリーズを開催しています。NHKと龍谷大学の共同プロジェクトとして制作した、ヘセリア石室寺館第15号室の仏教壁画のデジタル復元も必見です。

●4/20(土)～6/16(日) 春季特別展
「文明の十字路口—パルミヤン大仏の太陽神と密教の神—」

●7/13(土)～8/18(日) シリーズ展
「仏教の思想文化—インドから日本へ—」
「特別展示—阿弥陀七宝—」(仮称)

●9/21(土)～11/24(日) 秋季特別展
「善風(ぜんふう)」(仮称)

●2025年1/9(火)～2/16(日) シリーズ展
「仏教の思想文化—インドから日本へ—」
「特別展示—仏教の善風(ぜんふう)と佛具の願—」(仮称)

24 京都 通常展割引 700円→350円 特別展割引 1,000円→500円

茶道資料館

Chado Research Center Galleries
〒602-0073 京都市東山区堀川通寺之内上
〒602-0073 京都市東山区センター南
☎075-431-6474

■ご案内
茶の湯に関する企画展を開催し、掛物や茶碗などの茶道具や美術工芸品、裏千家を代表する茶室「又庵(ゆいん)」の理し展示する美術館。呈茶席では抹茶と和菓子が楽しめます(予約優先・料金別途)。茶道関係の図書を収集する図書館(今日庵文化館)も併設されています。

●4/18(木)～7/7(日) 春季特別展 「茶室学もがたり」(仮称)

●10月上旬—12月上旬 秋季特別展 「茶と歌」(仮称)

●2025年1/7(火)～3月下旬 新春展 「やまの通り」 奈良・三重・和歌山編(仮称)
※夏季はメンテナンスのため休館予定

25 京都 割引 710円→450円

大阪日本民芸館

The Japan Folk Crafts Museum, Osaka
〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園10-5
☎06-6371-1971

■ご案内
日本万国博覧会の「パビリオン」として建設され、大阪万博終了後「日本の民芸堂」としての拠点展示館として開設されました。春と秋に特別展が開催されます。

●～7/16(火)
そばちこ —衣装持ちの器—

●9/7(土)～12/17(火)
扇描きと染織

26 京都 無料 300円→無料

京都伝統工芸館

Gallery of Kyoto Traditional Arts & Crafts
〒604-8172 京都市中京区烏丸三条上
☎075-229-1010

■ご案内
京都が誇る伝統工芸品の素晴らしい社会へ発信しています。京都伝統工芸大学校の学生および教員が中心に常設展示。実演コーナーでは、様々なジャンルの若手職人による制作実演を間近でご覧いただけます。個展・特別展などを随時開催しています。

※4月～5月末まで 改修工事による休館(予定)

●10月頃 ニューバリュウム

●11月頃 美術工芸甲子園

※それぞれ決定次第当館HPに掲載
※追加で展示イベントがある場合は当館HPに掲載

27 京都 割引 1,000円→800円(手ぬぐいのチケット付き)

細辻伊兵衛美術館

Hosotsuji Ihee Museum
〒604-8174 京都市中京区室町通三条上-北後行町368
☎075-256-0077

■ご案内
日本最古の綿布商・本家永楽屋が、江戸時代から昭和初期にかけて各時代の最新技術で制作した手ぬぐいや当時代14世紀伊兵衛のアート作品を展示。古今から日本で親しまれてきた手ぬぐいは時代文化を反映する貴重な資料でもあります。永楽屋や綿辻家の400年余りの歴史資料を紹介。

●～4/18(木)
「I LOVE 湯道—湯〜カノスタルジ〜」

●4/20(土)～8/22(木)
「昭和の京都とスポーツ展」(仮称)

※8月以降の展覧会は決定次第 当館HPに掲載

28 京都 割引 1,000円→800円

清水三年坂美術館

Kiyomizu Sanzenzaka Museum
〒605-0862 京都市東山区清水3-337-1
☎075-532-4270

■ご案内
幕末・明治の金工、漆工、漆工、京展、京都などを常設展示する日本でも初めての美術館。海外からも重宝り品や寄贈者委員の作品などを展示しています。1階では約50点のジャンルごとで常設展。2階では企画展を開催。精緻で粋な職人の技をお楽しみください。

●～6/2(日) 絹の輝き—技—一層輝いた刺繍絵画

●6/12(火)～9/1(日) 加賀の身掛と京着

●9/11(火)～12/1(日) 明治の七宝—The Golden Age of Cloisonné

●12/11(水)～2025年3/2(日) 春日象(仮称)
※2025年3月以降未定につき、決定次第当館HPに掲載

29 京都 シリーズ展無料 550円→無料 特別展割引 団体割引料金扱い

龍谷大学 龍谷ミュージアム

Ryūkoku Museum
〒600-8392 京都市下京区堀川通正面下(西本願寺前)
☎075-351-2500

■ご案内
龍谷大学が世界文化遺産・西本願寺の向かいに開設した仏教総合博物館です。魅力的なテーマを設けて様々な角度から仏教をとらえた特別展、シリーズを開催しています。NHKと龍谷大学の共同プロジェクトとして制作した、ヘセリア石室寺館第15号室の仏教壁画のデジタル復元も必見です。

●4/20(土)～6/16(日) 春季特別展
「文明の十字路口—パルミヤン大仏の太陽神と密教の神—」

●7/13(土)～8/18(日) シリーズ展
「仏教の思想文化—インドから日本へ—」
「特別展示—阿弥陀七宝—」(仮称)

●9/21(土)～11/24(日) 秋季特別展
「善風(ぜんふう)」(仮称)

●2025年1/9(火)～2/16(日) シリーズ展
「仏教の思想文化—インドから日本へ—」
「特別展示—仏教の善風(ぜんふう)と佛具の願—」(仮称)

30 京都 通常展割引 700円→350円 特別展割引 1,000円→500円

茶道資料館

Chado Research Center Galleries
〒602-0073 京都市東山区堀川通寺之内上
〒602-0073 京都市東山区センター南
☎075-431-6474

■ご案内
茶の湯に関する企画展を開催し、掛物や茶碗などの茶道具や美術工芸品、裏千家を代表する茶室「又庵(ゆいん)」の理し展示する美術館。呈茶席では抹茶と和菓子が楽しめます(予約優先・料金別途)。茶道関係の図書を収集する図書館(今日庵文化館)も併設されています。

●4/18(木)～7/7(日) 春季特別展 「茶室学もがたり」(仮称)

●10月上旬—12月上旬 秋季特別展 「茶と歌」(仮称)

●2025年1/7(火)～3月下旬 新春展 「やまの通り」 奈良・三重・和歌山編(仮称)
※夏季はメンテナンスのため休館予定

31 京都 割引 710円→450円

大阪日本民芸館

The Japan Folk Crafts Museum, Osaka
〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園10-5
☎06-6371-1971

■ご案内
日本万国博覧会の「パビリオン」として建設され、大阪万博終了後「日本の民芸堂」としての拠点展示館として開設されました。春と秋に特別展が開催されます。

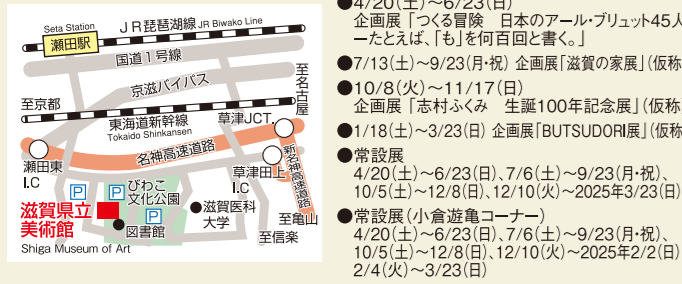
●～7/16(火)
そばちこ —衣装持ちの器—

●9/7(土)～12/17(火)<

23 滋賀 常設展割引 540円→430円
企画展割引 団体割引料金扱い

滋賀県立美術館
Shiga Museum of Art
〒520-2122 滋賀県大津市瀬田南大宮町1740-1
☎ 077-543-2111

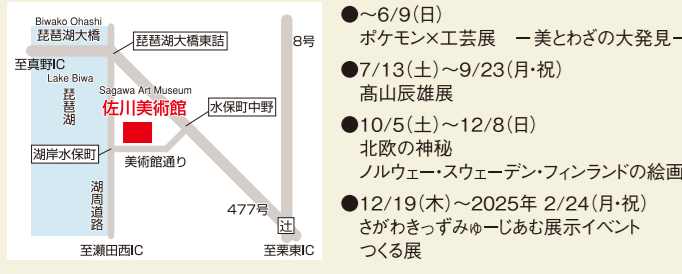
緑豊かな公園の中にある美術館。2021年のリニューアルオープンにあり、展示室の照明をはじめ内装を一新し、ロビー内にはショップやカフェを配置、キッズスペースや授乳室も新たに設けるなど、リビングのようにつながったくつろげる空間で美術との出会いを楽しんでいただけます。



24 滋賀 期間限定無料 1,300円→無料 ※12/9-2025年2/24に利用可
割引 入館受付表示金額より200円引き ※企画展等に料金変更の場合あり

佐川美術館
Segawa Art Museum
〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川12891
☎ 077-565-7800

日本を代表する芸術家である平山郁夫(日本画)、佐藤忠良(彫刻)、樂土直人(陶芸)の作品を常設展示。水庭にたずむ建物は、切妻造の大屋根が特徴的な自然の印象を重視したデザインで、周辺の自然環境と調和し、風景と建物と一体感ある美しさを醸し出しています。



ぐるバス ものしり情報

いい眺めに出会ったミュージアム

ミュージアムの中や敷地から眺めた風景に心安らく時もあります。今までに出会ったことのある素晴らしい景色を幾つか皆様にご紹介します。皆様もご自身で素敵な眺めを見つけてください。

- あべのハルカス美術館…180度眼下に広がる大阪の街々
- 稲谷孝二天空美術館…遙かに望む夕映えのなかなの大淀川
- 京都国立博物館…園庭の向こうに臨む京都タワー
- 京都国立近代美術館…目の前に平安神宮の鮮やか大鳥居
- 龍谷ミュージアム…世界文化遺産の西本願寺正門がすぐそこ
- 福田美術館…ロビー越しに眺める雄大な嵐山の絶景
- 佐川美術館…まばゆいばかりに輝く施設を囲む水面
- 兵庫県立美術館…六甲山系の雄大なパノラマと青りんご
- 兵庫陶芸美術館…展望デッキから一望できる丹波焼の里
- 飛鳥資料館…古代ロマンの想いを掻き立てる四方の風景
- 松伯美術館…心穏やかなるながめ、水をたたえる大淵池
- 大和文華館…四季折々の花咲き乱れる館を取り巻く庭園

あまい話、美味しい話

京都国立近代美術館 (Café de 505) ※割引特典あり

琵琶湖疏水に面したガラス張りのカフェでは、コーヒー、紅茶、ケーキ、軽食をご用意しております。心地いいオープンテラスもあり、桜の季節には疏水ベリーの桜並木を愛でるスポットとしても大人気です。

人気メニュー ●カルフナー ●ゆはカレー ●自家製スコーン

横尾忠則現代美術館 (ぼんだかふえ)

開放感のある全面ガラス張りの店内では日替わりメニューやサンドイッチ、カレーなど野菜たっぷりのランチを横尾忠則氏デザインの食器で提供しており、気に入った食器があればミュージアム・ショップでお買い求めいただけます。

奈良県立万葉文化館 (カリオン) ※割引特典あり

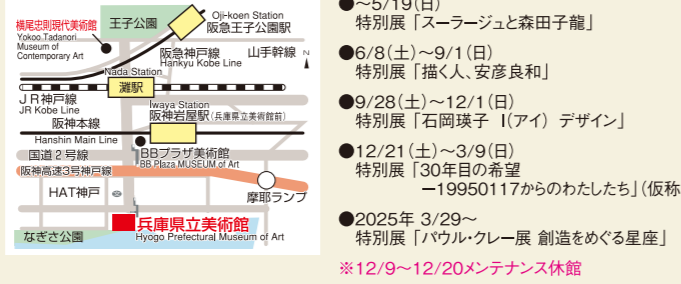
明日香村で収穫の野菜を中心に、地産地消にこだわったお食事や万葉文化を取り入れたユニークなスイーツなどをゆったりとしたながらお召し上がりいただけます。

人気メニュー ●明日香野菜カレー ●明日香野菜のサラダハーフ

25 兵庫 特別展・コレクション展割引 団体割引料金扱い

兵庫県立美術館
Hyogo Prefectural Museum of Art
〒651-0073 神戸市中央区藍浜海岸通1-1
☎ 078-262-1011

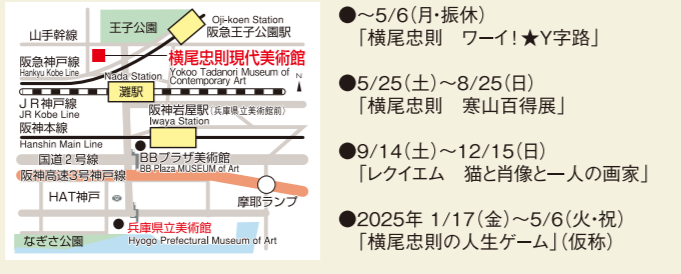
阪神・淡路大震災からの「文化の復興」のシンボルとして2002年に竣工、ガラスと御影石の美しい建物は、世界的建築家・安藤忠雄氏の設計です。展示室の外側にガラス張りの回廊を設け、窓越しに海と山を望めます。ここへくり取りの出会いを楽しんでいただけます。



26 兵庫 割引 団体割引料金扱い

横尾忠則現代美術館
Yokoi Tadonori Museum of Contemporary Art
〒659-0057 兵庫県西宮市能登川3-8-30
☎ 078-855-5607 (総合案内)

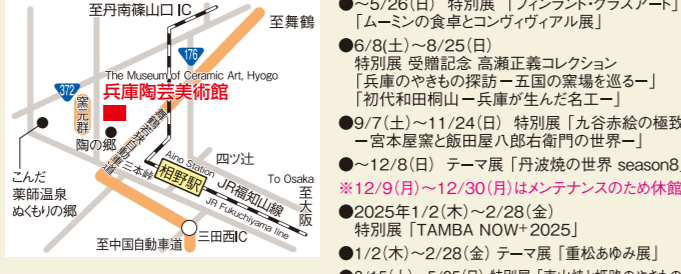
兵庫県西宮市出身で国際的にも評価の高い美術家・横尾忠則の作品を多様なテーマで企画展示。横尾関連の資料等を紹介するコレクションギャラリーや横尾グッズを扱うミュージアムショップ、横尾デザインの食器等食事できるカフェも備え、横尾ワールドを堪能していただけます。



27 兵庫 割引 団体割引料金扱い

兵庫陶芸美術館
The Museum of Ceramic Art, Hyogo
〒659-2135 兵庫県丹波篠山市今田町上立4
☎ 079-507-2961

日本遺産に認定された日本六古窯のひとつである丹波焼の作品を常設展示するテーマ展のほか、古磁器が国内外の現代陶芸作品にまで広がって紹介する現代陶芸や陶芸講座・ワークショップなども開催。敷地内のレストラン・展望デッキからは丹波焼の里が一望できます。



28 兵庫 割引 400円→300円

KOBEとんぼ玉ミュージアム
Kobe lampwork glass Museum
〒650-0034 神戸市中央区京町79 日本ビルディング2F
☎ 078-393-8500

ランプワークという技法で創られたとんぼ玉をはじめとするガラス工芸作品を展示。古代ガラスの羽原コレクション・震災後のKOBEメモリーズとともに寄贈いただいた作品・国内外の代表作作品などが並ぶ。ミュージアムショップや、とんぼ玉製作体験のできる工房も。



29 兵庫 常設展割引 200円→160円
特別展割引 団体割引料金扱い

神戸市立小磯記念美術館
Kobe City Koiso Memorial Museum of Art
〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中丁1丁目(六甲アランド公園内)
☎ 078-857-5880

神戸に生まれ、生涯を通して神戸を制作の拠点とした洋画家・小磯良平の作品を展示する美術館。コレクション展に加え、近代絵画などに関連した特別展も開催。美術館の中庭には、小磯良平が約40年間使ったアトリエを移築、復元して公開しています。



30 兵庫 割引 20%割引

白鶴美術館
Hakutsuru Fine Art Museum
〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手6丁目1-1
☎ 078-851-6001

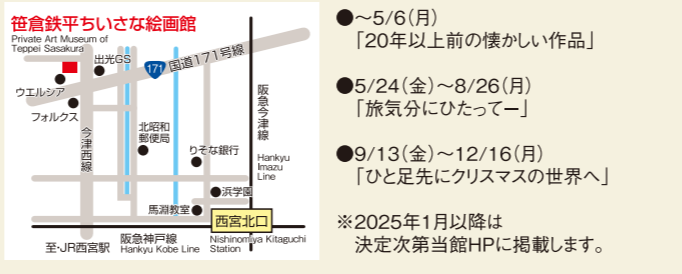
白鶴酒造第七代当主嘉納治兵衛が蒐集した東洋美術をもとに、1934(昭和9)年に開館。国宝寺、重要文化財22件を含む約1450点を収蔵する。1995(平成7)年には、中東紙巻を収蔵する新館が併設された。開館期間は、春季(3月上旬～6月上旬)・秋季(9月下旬～12月上旬)の年2回。



31 兵庫 企画展無料 400円→無料

笹倉鉄平ちいさな絵画館
Private Art Museum of Teppi Sasakura
〒659-0059 兵庫県西宮市能登川11-17
☎ 0798-75-2401

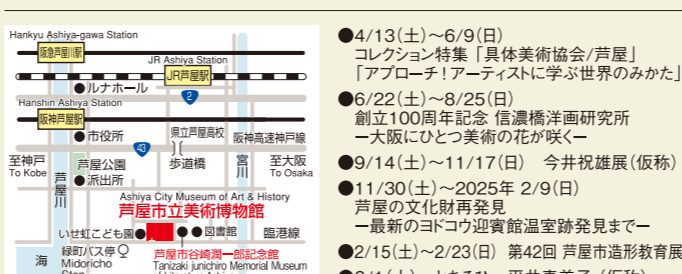
兵庫県出身の画家・笹倉鉄平(1954～)は、その多岐多岐な表現で知られています。油彩、水彩等様々な画材で描かれた原画作品を、画家自身が立案した企画展形式で展覧。南真風の建物と四季折々の、横尾くまの画家のデザインであり、館内外で世界観をお楽しみいただけます。



32 兵庫 割引 団体割引料金扱い

芦屋市立美術館博物館
Ashiya City Museum of Art & History
〒659-0052 芦屋市伊勢町12-25
☎ 0797-338-5432

芦屋市制施行50周年記念事業として平成3年に開館しました。美術部門と歴史部門を併せた複合施設として芦屋ゆかりの作家の作品を中心に内外の有名品を展示しています。また、芦屋の自然や歴史を体験する学習の場として、皆様にとって身近な文化施設となることをめざしています。



33 兵庫 割引 団体割引料金扱い

芦屋市谷崎潤一郎記念館
Tanizaki Junichiro Memorial Museum of Literature, Ashiya
〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12-15
☎ 0797-233-8522

「細雪」で知られる文豪・谷崎潤一郎の記念館。その生涯と作品を知ることのできる原稿、書籍、愛用品等を展示しています。令和5年にリニューアルオープンし、新たに寄贈された作品を中心に、新設する作品は、4,600件を超えています。館蔵品を中心とした企画展やさまざまなテーマによる特別展を開催しています。



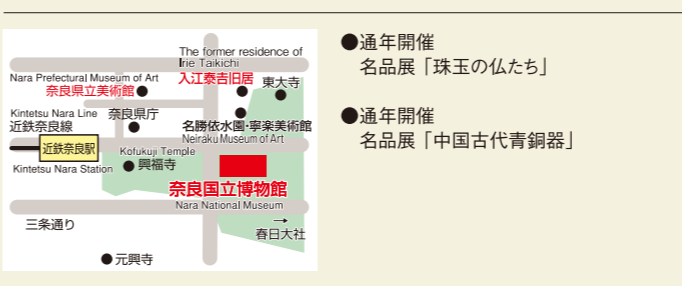
ぐるバス感謝の日

毎年サービスの一環として好評の「ぐるバス感謝の日」を今年も10月に予定しております。夏から秋のシーズンには2冊目・3冊目をご購入の方もちらほら。その時期に合わせて一部の参加施設で「ぐるっとバス・関西【入場証&ガイド】」をご購入時に感謝の気持ちを含め、当委員会が制作の<オリジナル・トートバッグ>を先着数名様をプレゼント予定です。A4サイズの図録が入るチャック付きのトートバッグは丈夫で持ち歩きに便利と結構人気です。「ぐるバス感謝の日」関連の情報は9月に当委員会の【公式ホームページ】に掲載予定です。

34 奈良 名品展割引 100円引き
※名品展以外は利用対象外

奈良国立博物館
Nara National Museum
〒630-0813 奈良市高畑町60
☎ 050-5542-8600 (ウェブダイヤル)

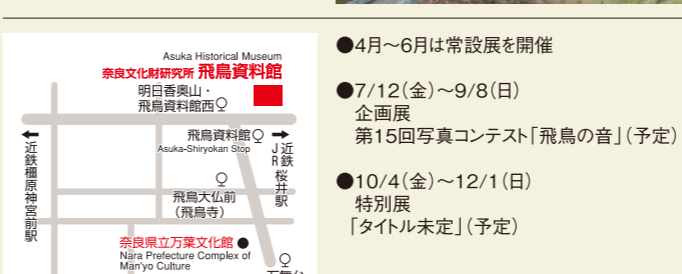
奈良公園の一角にあって、東大寺、興福寺、春日大社とともに隣接しています。ゆかりとした環境のなかで、仏教美術の魅力と、その背景にある豊かな歴史文化のすばらしさに触れていただきたいと思います。



35 奈良 常設展無料 350円→無料 ※特別展・企画展開催時は利用不可
特別展・企画展割引 350円→250円

奈良文化財研究所 飛鳥資料館
Asuka Historical Museum
〒634-0102 奈良県高市郡明日香村奥山601
☎ 0744-54-3561

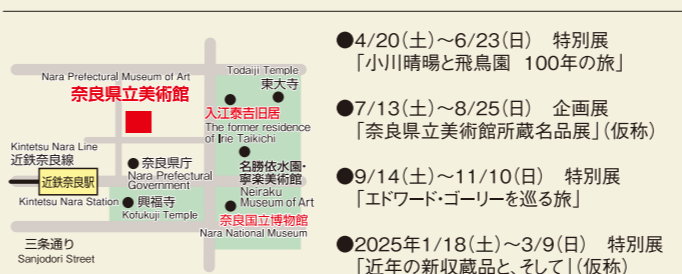
飛鳥時代(6-7世紀)や飛鳥地方の歴史を展示・解説した博物館です。展示品には高松塚古墳や飛鳥の寺院、宮跡などから出土した宝物があります。また、山田寺からある入江泰吉回廊の建築資料用模型による再現展示、屋外には猿石や飛鳥に点在する石造物のレプリカが並んでいます。



36 奈良 特別展・企画展割引 団体割引料金扱い

奈良県立美術館
Nara Prefectural Museum of Art
〒630-8213 奈良市登大路町10-6
☎ 0742-233-3968

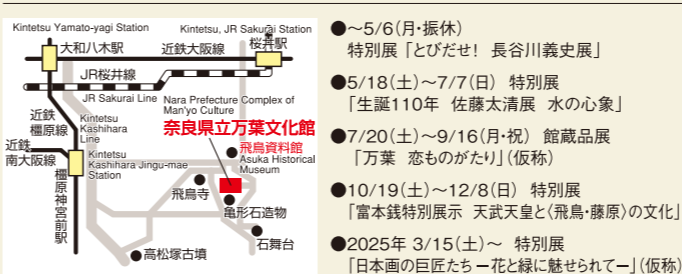
日本画家で民俗史研究者だった吉川観方氏のコレクション寄贈を機に開館して以来、中世から現代に至る作品や、奈良にゆかりの深い作品などを収集し、現在の所蔵する作品は、4,600件を超えています。館蔵品を中心とした企画展やさまざまなテーマによる特別展を開催しています。



37 奈良 館蔵品展・特別展割引 10%割引

奈良県立万葉文化館
Nara Prefecture Complex of Manyo Culture
〒634-0130 奈良県高市郡明日香村飛鳥10
☎ 0744-94-1850

現存する日本最古の歌集「万葉集」を中心とした古代文化を紹介するミュージアム。日本画を中心とした展覧会の一、一般展示室では、万葉時代のらや文化を映像や音楽などで体験できます。講座や体験イベントも人気。



38 奈良 常設展割引 400円→350円 ※特別展開催時利用不可
特別展割引 団体割引料金扱い

奈良県立 橿原考古学研究所附属博物館
THE MUSEUM, ARCHAEOLOGICAL INSTITUTE OF KASHIHARA, NARA PREFECTURE
〒634-0065 奈良県橿原市牧野町50-2
☎ 0744-24-1185

橿原考古学研究所附属博物館では、奈良県の多くの遺跡から出土した考古学を通して、日本史の中で重要な位置を占める奈良県の歴史について理解を深めていただけるよう、常設展「大和の考古学」のほか、特別展や速報展を開催しています。



39 奈良 割引 500円→250円

入江泰吉記念 奈良市写真美術館
Irie Taikichi Memorial Nara City Museum of Photography
〒630-8301 奈良市高畑町600-1
☎ 0742-22-9811

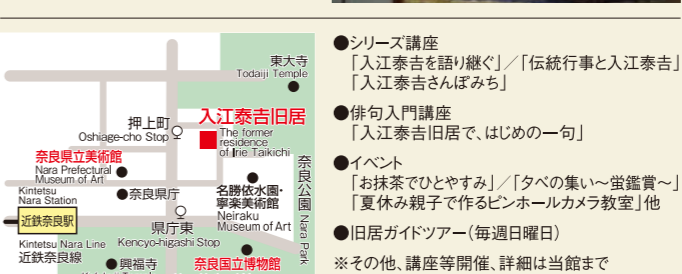
全国でも数少ない写真専門の美術館。収蔵品である入江泰吉の作家作品を展示するとともに、国内外で優れた写真家を発表している写真家や、将来性のある若手写真家を取り上げて企画展も開催している。他に、写真講座やギャラリーークな写真の普及活動にも力をいれています。



40 奈良 無料 200円→無料

入江泰吉回廊
The former residence of IRIE TAIKICHI
〒630-8208 奈良市水門町49番地の2
☎ 0742-27-1689

写真家・入江泰吉(1905～1992)は、奈良大和郡の仏像、風景、伝統行事などの半世紀にわたって撮り続けてきました。その撮影ポイントが、この東大寺境内の一面にある入江泰吉回廊でした。書斎や応接間、四季折々の彩りを愉しめる庭など、入江が暮らしながら撮りこんだことができます。



41 奈良 割引 10%割引

松伯美術館
Shouhaku Art Museum
〒631-0004 奈良市登美ヶ丘2-1-4
☎ 0742-41-6666

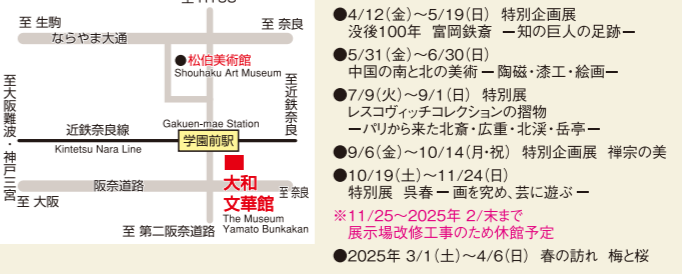
日本画壇を代表する上村松園・松室淳之の作品、下絵、素描などの美術資料の収集と保管、展示を通して、上村家三代の歴史を紹介しています。奈良市学園前開館を記念して住宅にある大淵池畔の広大な敷地には自然豊かな庭園も広がっており、四季折々の花木も楽しめます。



42 奈良 平常展(特別企画展)割引 630円→500円
特別展割引 950円→750円 ※入館料変更の要あり

大和文華館
The Museum Yamato Bunkakan
〒631-0034 奈良市学園南1-11-6
☎ 0742-45-0544

大和文華館は、奈良・学園前の閑静な住宅地に位置する美術館で、1960年に開館しました。国宝4件、重要文化財31件を含む日本・世界の美術品およそ2000点を所蔵しています。四季折々の花咲く文華館と共にゆったりと美術鑑賞を楽しむことができます。



43 和歌山 館蔵品展・小企画展・特別展 無料

田辺市立美術館
Tanabe City Museum of Art
〒646-0015 和歌山県田辺市たきい町24-43
☎ 0739-24-3770

日本の文人画と近代絵画をコレクションの軸とし、館蔵品展や小企画展でコレクションを通して、日本史の中で重要な位置を占める奈良県の歴史について理解を深めていただけるよう、常設展「大和の考古学」のほか、特別展や速報展を開催しています。



44 和歌山 特別展 無料

熊野古道なかへち美術館
KumanoKodo Nakahechi Museum of Art
〒646-1402 和歌山県田辺市中辺路町近宮891
☎ 0739-65-0390

日本画家・野瀬晩花、洋画家・渡瀬雲など、当地ゆかりの作家の作品を展示するほか、現代の表現を紹介しています。ガラス張りの建物は、国際的に活躍する建築家ユニット、妹島和世+西沢立衛・SANAAの最新の美術館建築です。



スタンプラリー 奔走プレゼント

皆様にも多くの博物館・美術館をご観覧いただきたく期間限定で「スタンプラリー 奔走プレゼント」を実施します。実施要領は下記の通りです。

- 応募方法 「ぐるっとバス・関西【入場証&ガイド】」を利用して利用有効期限内に異なる35館の押印(割引入場25館・無料入場10館)によって完走された方は<入場確認&スタンプラリー押印票>を切り取り事務局<スタンプラリー 奔走プレゼント係>まで郵送にてご応募ください。*
- 実施期間 2024年4月1日～2024年12月20日
- 応募期間 2024年6月1日～2024年12月31日(最終日の消印有効)
- 進呈品目 ●完走証(葉書サイズ) ●招待券3枚(参加施設の招待券3種各1枚)を応募者全員にプレゼント(招待券は事務局で決定)

- シリース講座 「入江泰吉を語り継ぐ」「伝統行事と入江泰吉」「入江泰吉各年代展」
- 俳句入門講座 「入江泰吉回廊で、はじめの一歩」
- イベント 「お抹茶ひとやすみ」「夕方の美しい～室賀実～」「夏休み親子で作るピンホールカメラ教室」他
- 旧暦ガイダンス(毎週開催)
- その他、講座等開催。詳細は当館までお問い合わせください。

※応募された入場確認&スタンプラリー押印票を返却いたしません。したがって、従来のスタンプラリープレゼント(抽選)への兼用応募はできません。

ぐるバス・ファンディングのお願い

入館者が減少し厳しい状況が続いております。残念ながら施設の予算削減や経費の圧縮等で「ぐるっとバス」への参加を渋る施設もあります。参加施設の会費と「ぐるっとバス」の販売で運営を継続する委員会としては、皆様のご支援や協力により組織の充実強化と多くの施設の参加を急しながら、今年もぐるバス・ファンディングを設置しました。下記内容をご確認のうえ、引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。

ぐるバス・ファンディングの内容

- ご依頼内容 ※ご依頼期間 2024年4月1日～10月31日 [資金提供による皆様からのご支援]…1口 5,000円 ※振込先は下記をご覧ください。 ※皆様からのご支援に対する御礼を入金確認後送付いたします。(1口の場合)
- ぐるっとバス・関西2024年版…2冊
- 参加施設の招待券…2枚
- 乗らかぜや手ぬぐい(季節柄)…1個 (注)招待券は異なる招待券各1枚(計2枚)となります。

- 資金の振込先 ※ご住所・お名前・電話番号を必ずご記入ください。 ゆうちょ銀行 振替口座 口座番号番号 00920-4-235495 口座名義 ミュージアムぐるっとバス・関西 実行委員会 ※商品の郵送は入金後約2週間ほどかかります。

主催 「ミュージアムぐるっとバス・関西」実行委員会

奈良市学園朝日町元町2-529-3-B1 03 奈良市学園朝日町元町2-529-3-B1 03 木村美術振興研究所内 ☎070-1850-1414(専用) ●平日(10:00～17:00)